

## 東京都現代美術館

# MOT コレクション

## 竹林之七妍

### 特集展示 野村和弘

## Eye to Eye—見ること

2024年8月3日(土) - 11月10日(日)



東京都現代美術館では、戦後美術を中心に、近代から現代にいたる約 5800 点の作品を収蔵しています。「MOT コレクション」展では、会期ごとに様々な切り口を設けて収蔵作品を展示し、現代美術の持つ多様な魅力の発信に努めています。

1階では、「竹林之七妍(ちくりんのしちけん)」と題し、新収蔵作品を中心に7人の女性作家に焦点を当てます。「竹林之七妍」とは、当館所蔵の河野通勢の作品名に由来します。この作品では俗世を離れて竹林に集い清談を交わす古代中国の7人の賢者「竹林の七賢」が、鮮やかな衣装を纏った女性に変えて描かれています。時代や文化といった背景の異なる7人の女性たちが光の射す竹林のなかで花や鳥に囲まれて和やかに集うさまにならう、このたびの展示では、当館でこれまで紹介する機会の少なかった女性作家に光を当てることにしました。作品名にある「妍」とは、一般に姿かたちの麗しさや優美さを意味しますが、本展示では、美というものに対してどのように取り組み、作品としてきたかというそれぞれの美術家の活動を意味するものとして考えます。生誕100年を迎えた間所(芥川)紗織と高木敏子、漆原英子と小林ドンゲ、前本彰子は新収蔵作品を中心に展示します。福島秀子と朝倉摂は既収蔵作品をまとめたかたちでご紹介します。

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL: 03-5245-1134 (直通) / FAX: 03-5245-1141

E-MAIL: mot-pr@mot-art.jp WEB: <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

1 階ではあわせて、コンセプチュアルな制作を通して創造行為を探求し続けてきた野村和弘の特集展示を行います。

3 階では「Eye to Eye—見ること」と題し、様々な視線の在り方に着目します。アレックス・カツツや中村宏、中園孔二などの絵画に描かれた視線を入りに、反射する素材を用いた多田美波やモニール・ファーマンファーマイアの彫刻、廃墟に錯視的なインスタレーションを作り出し写真に収めるジョルジュ・ルースの仕事、見えるものと見えないものとの間に遊戯性をもたらす開発好明のインスタレーションなど、多岐にわたる作品で構成します。さらに、絵画は「見るもの」ということを真摯に問い続けてきた画家、長谷川繁の特集展示を行います。

\* 3 階は、前会期の展示を一部のみ展示替えして継続しています。

\* 開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

## 出品予定作家

朝倉摂、漆原英子、開発好明、河野通勢、小林ドンゲ、高木敏子、多田美波、中園孔二、中村宏、奈良美智、野村和弘、長谷川繁、福島秀子、前本彰子、間所（芥川）紗織、宮脇愛子

モニール・ファーマンファーマイアン、アレックス・カツツ、ロイ・リキテンスタイン、ジョン・バルデッサリ、ゲルハルト・リヒター、ジョルジュ・ルース、アンディ・ウォーホルほか

## 展覧会のみどころ

□ 1 階の「竹林之七妍」では、7 人の女性作家に焦点を当てて、新収蔵作品を中心に展示

河野通勢の作品《竹林之七妍》から着想を得て、これまで当館で紹介する機会の少なかった 7 人の女性作家をご紹介します。生誕 100 年を迎えた、高木敏子（1924-1987）のファイバー・ワークと間所（芥川）紗織（1924-1966）の染色による作品、漆原英子（1929-2002）のカラージュ的な手法による作品や小林ドンゲ（1926-2022）の銅版画、前本彰子（1957-）のインスタレーションはいずれも新収蔵作品として初めて展示をします。また、福島秀子（1927-1997）と朝倉摂（1922-2014）は既収蔵作品をまとめたかたちで紹介いたします。

□ 野村和弘の特集展示では初期作品から近作までをご紹介します

ボタンやイヤリング、指輪、玩具といった既製品を手掛かりに、パフォーマンスの要素を含むコンセプチュアルな制作を続けている野村和弘（1958-）。本展示では、1988 年から 5 年にわたる滞独時代のドローイングから、絵画の形態をしたシリーズ作品、オブジェや映像など、多彩な作品を紹介いたします。当館で開催された「あそびのじかん」（2019）にも出品された《笑う祭壇》も含め、遊びと偶然性に満ちた野村の制作の魅力に迫ります。

□ 個展開催にあわせ収蔵作品、開発好明《机の上》を初展示

3 階の「Eye to Eye—見ること」では、部屋ごと趣向を変えてさまざまな作品を紹介。企画展「開発好明 ART IS LIVE ひとり民主主義へようこそ」の開催にあわせて、コレクション展では開発好明による《机の上》を収蔵後初めて展示します。「見えること」と「見えないこと」との狭間で多様な表現を展開する他の作家たちの活動も紹介します。

お問い合わせ

東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉

TEL：03-5245-1134（直通）/ FAX：03-5245-1141

E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

□長谷川繁の絵画作品を一挙に展示、作家蔵の作品と合わせて1室を構成  
同じく3階の「Eye to Eye—見ること」の最後の1室を使って、近年新たに当館コレクションに加わった長谷川繁（1963-）による絵画作品6点を、作家所蔵の関連作品38点とあわせて展示します。1995年にアムステルダムで制作した作品から近作まで、絵を見て、描くということをひたすらに繰り返してきた長谷川の画業を展覧します。

## 展覧会概要

会期 2024年8月3日(土)－11月10日(日)  
休館日 月曜日（8月12日、9月16日、9月23日、10月14日、11月4日は開館）、  
8月13日、9月17日、9月24日、10月15日、11月5日  
開館時間 10:00－18:00（展示室入場は閉館の30分前まで）※8月の毎金曜日は21:00まで  
観覧料 一般500円 / 大学生・専門学校生400円 / 高校生・65歳以上250円 / 中学生以下無料  
（または企画展のチケットでもご覧いただけます）  
会場 東京都現代美術館 コレクション展示室  
主催 東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都現代美術館  
企画担当 事業企画課 事業係 藤井亜紀、鎮西芳美、岡村恵子、田村万里子

同時開催展 8月3日(土)－11月10日(日)

日本現代美術私観：高橋龍太郎コレクション

開発好明 ART IS LIVE 一ひとり民主主義へようこそ

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL：03-5245-1134（直通） / FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。

広報用画像として本リリースに掲載している画像をご用意しております。  
ご希望の際はキャプションについている番号を、広報までお知らせください。

## 竹林之七妍／特集展示 野村和弘



1.河野通勢《竹林之七妍》1923



2.漆原英子《The Snow Man》1956



3.前本彰子《深海のアネモネ (Sea anemone) —EAT UP THE HEAVEN!》1992  
撮影：末正真礼生 画像提供：コバヤシ画廊

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL：03-5245-1134 (直通) / FAX：03-5245-1141  
E-MAIL：mot-pr@mot-art.jp WEB：https://www.mot-art-museum.jp

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



4.小林ドンゲ《エドガー・アラン・ポーよりモレラ》c.1970



5.高木敏子《花》1981



6.野村和弘《笑う祭壇》2014/2019 photo: Haruyuki Shirai



7.野村和弘《untitled (grapes)》2007 photo: Ichiro Otani

## Eye to Eye—見ること



8.中村宏《明暗法からの視線》2015-16

お問い合わせ  
東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141  
E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。



9.多田美波《周波数 37306505》1965 photo: Masaru Yanagiba



10.開発好明《机の上》2010 ©Yoshiaki Kaihatsu



11.中園孔ニ《ポスト人間》2007



13.長谷川繁《法被威穂猥屠摩訶論ちゃん》1997



12.長谷川繁 [タイトルなし] 2007

お問い合わせ  
 東京都現代美術館 事業企画課 企画係 広報班 内堀・工藤・稲葉  
 TEL : 03-5245-1134 (直通) / FAX : 03-5245-1141  
 E-MAIL : mot-pr@mot-art.jp WEB : <https://www.mot-art-museum.jp>

※開催内容は、都合により変更になる場合がございます。予めご了承ください。